

# 令和3年度 事業報告書

令和3年10月1日～令和4年9月30日

特定非営利活動法人あぐりの杜

## 1、事業実績

### ●就労継続支援B型事業所 あぐり工房（令和3年10月1日～令和3年12月31日）

就労継続支援B型事業所「あぐり工房」は、令和4年1月1日に株式会社土屋とのM&Aにより事業が移譲された。従って本事業は令和3年12月31日までになる。

年度		令和2年度	令和3年度	備考
利用者推移	クリエイト部門	13人	13人	パソコン、給食部門含む
	農業部門(施設外就労)	14人	13人	
収益推移	クリエイト部門	4,123千円	1,681千円	パソコン、給食部門含む
	農業部門	3,594千円	4,382千円	委託収入
福祉収入収益	クリエイト部門	19,794千円	12,186千円	パソコン、給食部門含む
	農業部門	29,931千円	866千円	委託収入

### ○クリエイト部門

新型コロナウイルス感染症対策として、大型空気清浄機や飛散防止パネル等を随所に設置しコロナ感染症予防対策を行うことで、利用者が快適な環境で作業ができるように努めた。

新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し来場者数を制限して、さをり織り展を令和3年11月22日から11月26日まで4日間開催した。昨年度は、開催されなかったため利用者の製作意欲も増し、作品の種類も多くなり来客者の購買意欲も高まり売上を伸ばすことができた。

新型コロナ感染症対策として始めたパソコン事業は、1名の利用者がZoomを使ってWordやExcelを学習している。

また、調理部門では、厨房を改装し利用者職員に毎日20食から30食の昼食を提供している。調理は職員と利用者と一緒にすることで、利用者が調理を学んでいる。

### ○農業部門

株式会社アグリーの委託事業として、南古山の農業ハウスで13名の利用者が水耕栽培を通じて就労訓練を実施している。今年度は1名が一般企業に就職した。

### ●あぐりの杜プロジェクト(令和3年10月1日～令和4年9月30日)

古民家の全面改装が終了し、ボランティアチームにより古民家の清掃を終え、プロジェクトの目標である「農・福・観」の連携を確立した。

### ○あぐりの杜ふれあい広場の整備

三重県緑化推進協議会の助成金を得てグリーンボランティア「森林づくり三重」の協力を得て木竹の伐採や林道の開削等を行い中間広場と奥の広場の整備を行った。これにより地域の高齢者や障害者施設の利用者も一時避難場所の確保が出来た。また広場を整備することで多目的広場として活用できるようになった。

## 2、事業の実施に関する事項(令和2年10月1日～令和3年9月30日)

### ○特定非営利活動に係る事業

#### ・就労継続支援B型事業所(令和3年10月1日～令和3年12月31日)

事業名	事業内容	実施場所	従事者人数	受益対象者の人数	支出額 (単位:千円)
あぐり工房 (クリエイト部門) (給食部門)	さをり織り 昼食調理の補助 パソコントレーニング	古民家	13人	20人	1,672千円
あぐり工房 (農業部門)	就労訓練のための薬物 野菜の生産請負	農場	14人	18人	1,665千円

### ○あぐりの杜プロジェクト

あぐりの杜 プロジェクト	森の開墾 名張移住支援 醸し隊・農業部会	古民家・森	杜人15人	希望者	520千円
--------------	----------------------------	-------	-------	-----	-------